

NPO 法人

ちゅうりっぷのうた便り

NO. 171
2017. 5

金澤翔子さんでぱんぱんになった5月

新緑が眩しい山々、野の草花たち、まさに萌えだした新しい生命を喜び育み合っているかのような緑です。ふと、川岸ガーデンに目をやれば、すでに紫陽花の蕾でいっぱい!! 花ひらく明日を待っているような瑞々しさです。

さて、翔子さんの作品展にどっぷりつかっていた私たち、開期が終わって気がつけば5月も三分の二は過ぎていました。開期中は沢山の方々にご来場いただき関係者一同心から喜んでるところです。



作品展を見に来て下さったたいいの方々「“ちゅうりっぷのうた”と金澤翔子さんとどんな繋がりですか?」と、さもありません・・・と。全国的に有名な翔子さんと目立たない江北町の福祉ギャラリーがどんなご縁で開催できたのか、本当に不思議です。でも、突如まい込むには、ずっと以前、自閉症の青年、太田宏介さんの絵画展を3回程、当ギャラリーでさせてもらいました。その時に宏介さんのお兄さんがマネジメントして下さって、こちらと繋がりを得たのです。



更に、6年前から翔子さんの個展を開いているアート企画さんをお連れ下さって、早速開くことになりました。参観して下さったほとんどの皆さまが、書の前立ちつくし、感慨深く見入っておられました。

☆皆さんの声

- 「思わず、何故か涙が出ました。」
- 「感動しました。」
- 「気持ちを込めた筆跡が心に響きました。」
- 「いやあ…参りました。書道を少ししていますが、とてもじゃない負けます。」
- 「心が波打ちました。」
- 「お母さんの努力は並大抵ではなかったでしょうね。」
- 「添え書きもいいですね。」
- 「好きな書は、“愛、笑、空、月、感謝”などあげれば全部になりそうでした。」

遠くは大牟田、久留米、春日市、伊万里、唐津、有田、多良、三養基、鳥栖などからも訪ねて見えました。来てくださった皆様方、本当にありがとうございました。

ご支援に感謝

さわやかな朝、コトンと音がして出てみるとお姿のない代わりに封筒が…本当に伊達直子さんいつも有りがとうございます。

資源物も、多良から佐賀から大町や町内のあちこちからと心を向けていただいております。又、回収作業を手伝っていただいている田中さん、早木さん、山口さん、助かっています。

ある日、4人のお子を生み育てたお母さんとその子どもさんたちが、書道展に見えて「子どもたちがコツコツ貯めた募金です。どうぞ、役に立ててください。」と千円札や硬貨の入った袋を置いて行かれました。ぼくたち、私たち姉弟仲よくこんなふうにお小遣いを使わずに届けに来てくれた優しさに心がキュンとしました。ありがとうございます。大事にします。



1人立ちへの電車通勤



肥前竜王、白石、肥前山口駅と朝の電車、そして帰りも電車利用を始めた女の子たち…ホームまで出迎え、見送るお母さんやスタッフたち…「人が多くても何とか降りていっています。」とお母さん。不安の中にもできている喜びを感じあう私たちです。

“ちゅうりっぷのうた” 総会終わる

5月20日(土)午後 “ちゅうりっぷのうた” で来賓の方々、保護者、スタッフが集合し、活動並び会計報告や行事予定、予算等を審議致しました。そして、無事拍手で承認を得ることができました。スタッフはホッ! 参加して下さったNPO会員の皆様、ありがとうございました。

ギャラリー案内

ギャラリーは障害者就労促進事業「パソコン教室」に使っていただきますので、6月、7月、8月は休館に致します。尚、9月から復活します。



障がい福祉作業所・ギャラリー ちゅうりっぷのうた
代表 本村容子

☎849-0501 佐賀県杵島郡江北町大字山口1399番地7(肥前山口駅南)
【TEL・FAX】0952-86-4520 【ホームページ】 <http://tulip8.com>

